

## 高速道路における安全運転のお願い

～土・日・祝日の単独交通死亡事故が多発しています～

中日本高速道路株式会社が管理する高速道路において、2016年1月1日から7月20日までに18件の交通死亡事故が発生し、20名の尊い命が失われました。

交通死亡事故発生件数については、合計では過去5年間で最低の水準となっています。一方、2016年の交通死亡事故のうち、土・日・祝日に発生したものが全体の約7割（昨年までの4年間の平均は約3割）を占めています（図1）。事故形態別では、単独事故による交通死亡事故が多発しており、土・日・祝日に発生した交通死亡事故のうち約半数を占めているほか、道路上で人がはねられる対人事故が昨年と比較し多く発生しています（図2）。

これからの時期、夏休みやお盆などで高速道路をご利用の際には、十分な車間距離をとって安全な速度で走行していただくとともに、早めの休憩を心掛けていただきますようお願いいたします。

また、万が一事故や故障等で停止した際には、本線や車内に残らず、ガードレールの外側など安全な場所に、足元に注意しながら避難していただきますようお願いいたします。

### 1. 【交通死亡事故の発生状況】

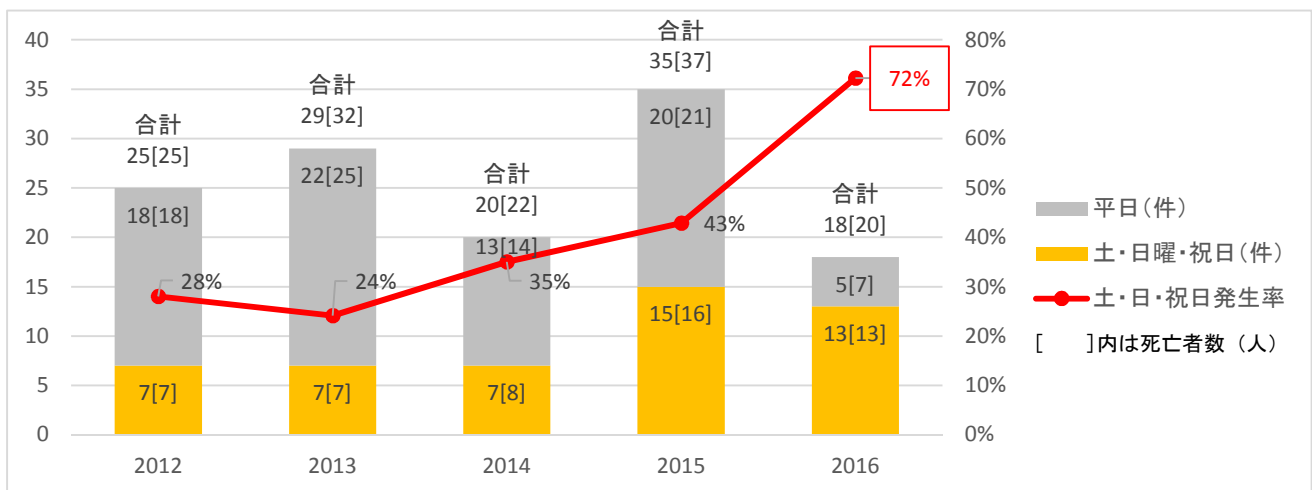


図1 交通死亡事故の経年推移（中日本高速道路調べ・各年1月1日から7月20日まで）

### 2. 【2016年 土・日・祝日における交通死亡事故の特徴】

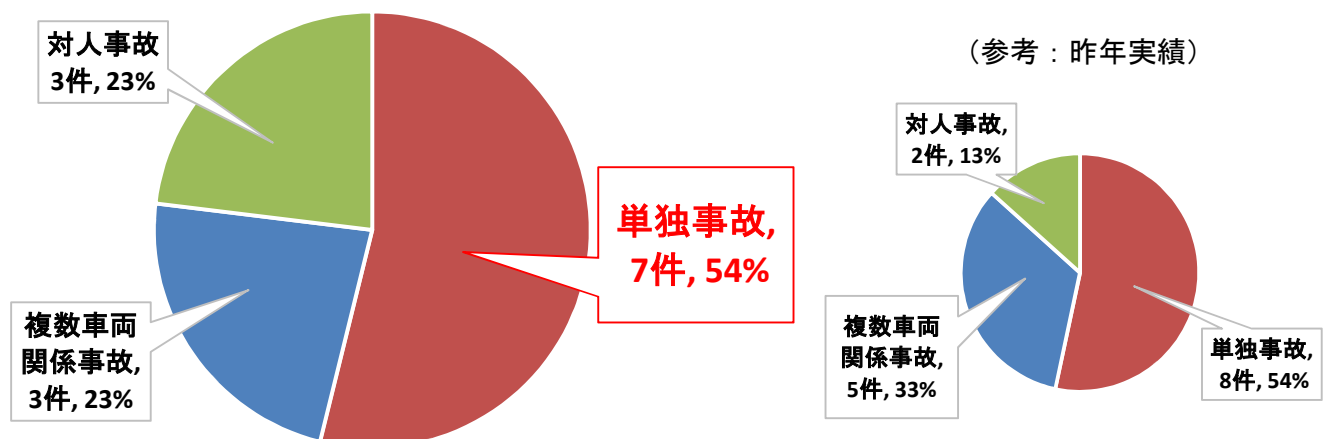


図2 事故形態別死亡事故件数（土・日・祝日）（中日本高速道路調べ・各年1月1日から7月20日まで）